

チェーン潤滑

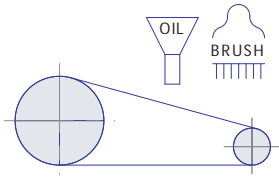
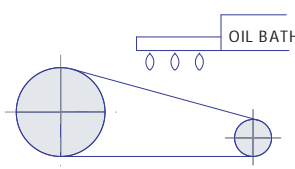
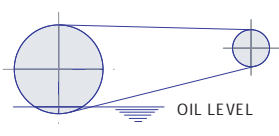
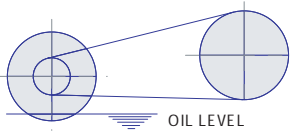

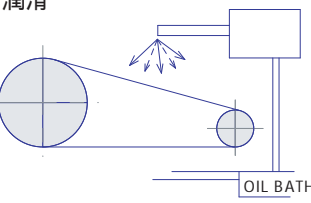
ローラチェーンへの適切な潤滑はチェーン機能を最大限に引き出し、長寿命化への重要なポイントです。

駆動システムがどんなにいい設計であっても、適切な潤滑をしない場合には、修理・点検期間が短くなります。ピンとブッシュの間の磨耗は、ローラチェーンの伸びの原因です。このため、これらの部品は順濁する必要があります。

チェーンのサイド部は隙間を持っており、ピンリンクプレートとローラリンクプレートの間には、潤滑油を満たしておく必要があります。ピンとブッシュの磨耗を最小とするため、油膜を形成することにより、チェーンの点検修理期間を伸ばすことが出来ます。それとともに、高速で稼動しているチェーンの騒音を減らし、温度の上がりを押えることが出来ます。

潤滑のポイント

- 1) 十分な量の油と定期的なオイル交換
- 2) 一般的には、固めの油・グリースは潤滑には不向きです。
- 3) 異なった種類のオイル・違うメーカーのオイルを混ぜることは避けてください。
- 4) 適切な潤滑量は、チェーンの長寿命化にとって不可欠です。

Type	方法	摘要
A	手動給油 	チェーンのジョイント部が乾かないように定期的に
	滴下潤滑 	基本的には、4 - 20 滴 / 分 余分なオイルは簡易ケースで受けてください
B	オイルバスによる潤滑 	中低速に効果的です。 6 - 12 mm 浸してください
	スリングディスクによる潤滑 高速回転用 	かなりの高速に効果的です スリングディスクの円周で200m / 分で 12 - 25 mm 浸してください
	スリングディスクによる潤滑 低速回転用 	不純物を除いてきれいにしなければなりません
C	強制潤滑 	重荷重・高出力・高速に有効 4L / 分、オイル不足・オーバーヒートしないよう十分満たしてください 循環式の場合には、タンク・入れ物をきれいにしておくこと

SY チェーン 番号	チェーン使用温度[°C]							
	-10	0	40	50	-10	0	40	50
潤滑形式	TYPE A・B				TYPE C			
~SY50	SAE10	SAE20	SAE30	SAE50	SAE10	SAE20	SAE30	SAE40
SY60~SY80	20	30	40	50	10	20	30	40
SY100	20	30	40	50	20	30	40	50
SY120~	30	40	50	50	20	30	40	50